

令和２年度の学校教育自己診断（令和２年１２月実施）結果を報告いたします。

本校の教育活動に肯定的な意見は平成３０年度に比べて増加の傾向を示しています。否定的な見解を示す項目については今後の課題として真摯に受け止めています。

１．生徒アンケート数値結果について

全般に１（よくあてはまる）２（ややあてはまる）への回答が多く、学校生活全般を肯定的にとらえているようです。

① １＋２の数値が８０％を超えるものを次に上げます（文頭の数字は設問番号）。（H30→R1→R2）

- １．牧野高校は楽しい。（９１％→９２％→８９％）
- ３．授業内容について質問しやすい。（７４％→７６％→８０％）
- ９．進路に関する指導や講習、説明会はわかりやすい。（８１％→７８％→８０％）
- 10．将来の進路や生き方について考える機会がある。（８５％→８６％→８９％）
- 14．いじめについて、困っていることがあれば真剣に対応してくれる。（８２％→８３％→８４％）
- 18．部活動は活発である。（９４％→９４％→９３％）
- 20．命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。（８２％→８４％→８７％）
- 25．牧野高校は交通安全の意識を高めるような取り組みをしている。（９４％→８９％→９０％）
- 31．ＩＣＴ機器（ＰＣ・プロジェクタ等）やネットワークを活用した授業が多い。
(８１％→８３％→９１％)

② １，２への回答が少なく、３（あまりあてはまらない）と４（まったくあてはまらない）の合計が、比較的多い項目は主に次の通りです。継続した改善課題としてとらえています。（数値は１＋２）

- 6．授業の予習、復習は（１：できている ２：まずできている ３：あまりできていない ４：できていない）。
(４７％→４９％→５３％)
- 7．授業だけで理解できない場合等の、指導が適切に行われている。（５６％→６１％→６４％）
- 11．進路資料室の資料やパソコンは利用しやすい。（４６％→４７％→５２％）
- 27．奨学金制度の説明はわかりやすい。（５５％→５２％→５７％）
- 32．学校の授業以外で、１日当たりの平均学習時間はどのくらいか。
① ３時間以上（２２％→２２％→２４％） ② 2～3時間（１８％→１７％→２２％）、
③ 1～2時間（３１％→３５％→３６％） ④ 1時間未満（２９％→２５％→１８％）

2. 保護者アンケート数値結果について

全般に1と2への回答が多くあります。

① 1 + 2（肯定的意見）で80%を超えるものを次に上げます。（H30→R1→R2）

1. 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。（87%→86%→82%）
4. 牧野高校は将来の進路について適切な指導を行っている。（77%→78%→82%）
11. 部活動は活発である。（89%→89%→92%）
13. 牧野高校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。
（81%→85%→84%）
14. 牧野高校は、生徒に生命を大切にする心やルールを守る態度を養おうとしている。
（84%→87%→88%）
15. 牧野高校は、人権教育や人権問題に積極的に取り組んでいる。（82%→87%→86%）
18. 家庭との連携・協力のもとに、生徒の健康の維持管理に努めている。（72%→72%→83%）
19. 牧野高校は、教育情報について、提供の努力をしている。（76%→79%→81%）
22. 牧野高校は、家庭への連絡や保護者からの相談対応を適切に行っている。
（78%→82%→82%）

② 1, 2への回答が少なく3と4（否定的意見）の合計が比較的多い項目は主に次の通りです。

2. 子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。（53%→59%→57%）